

平成 2 2 年

第 5 回美濃市議会臨時会会議録

平成 2 2 年 8 月 1 7 日 開会

平成 2 2 年 8 月 1 7 日 閉会

美 濃 市 議 会

平成22年第5回美濃市議会臨時会会議録目次

第 1 号 (8月17日)	ページ
議事日程	1
本日の会議に付した事件	1
出席議員	1
欠席議員	1
説明のため出席した者	1
職務のため出席した事務局職員	1
市長あいさつ	2
開会・開議の宣告	2
会議録署名議員の指名	3
会期の決定	3
議案の上程	3
議案の説明	
議第44号(総務部長 平林 泉君)	3
休憩	4
再開	4
質疑	4
委員会付託省略(議第44号)	4
討論	4
塚田歳春議員	4
議案の採決	5
議員派遣について	5
議案の採決	5
閉会の宣告	6
市長あいさつ	6
会議録署名議員	7

美濃市告示第64号

地方自治法（昭和22年法律第67号）第101条の規定により、平成22年8月17日に第5回美濃市議会臨時会を美濃市議会議事堂に招集する。

平成22年8月10日

美濃市長 石 川 道 政

付議事件名

- 1 平成22年度美濃市一般会計補正予算（第3号）

平成22年8月17日

平成22年第5回美濃市議会臨時会会議録（第1号）

議 事 日 程 (第 1 号)

平成22年 8月17日 (火曜日) 午前10時開議

- 第 1 会議録署名議員の指名
 - 第 2 会期の決定
 - 第 3 議第44号 平成22年度美濃市一般会計補正予算 (第 3 号)
 - 第 4 議員派遣について
-

本日の会議に付した事件

第 1 から第 4 までの各事件

出席議員 (1 5 名)

1 番	並 信 行 君	2 番	古 田 豊 君
3 番	太 田 照 彦 君	4 番	森 福 子 君
5 番	山 口 育 男 君	6 番	佐 藤 好 夫 君
7 番	武 井 牧 男 君	8 番	市 原 鶴 枝 君
9 番	鈴 木 隆 君	10 番	岩 原 輝 夫 君
11 番	平 田 雄 三 君	12 番	日 比 野 豊 君
13 番	児 山 廣 茂 君	14 番	野 倉 和 郎 君
15 番	塚 田 歳 春 君		

欠席議員 (なし)

説明のため出席した者

市 長	石 川 道 政 君	副 市 長	加 納 和 喜 君
教 育 長	森 和 美 君	総 務 部 長	平 林 泉 君
民 生 部 長	梅 村 健 君	産 業 振 興 部 長	宮 西 泰 博 君
建 設 部 長	丸 茂 勝 君	会 計 管 理 者 兼 会 計 課 長	瀬 瀬 恒 雄 君
教 育 次 長 兼 教 育 総 務 課 長	藤 田 裕 明 君	総 務 課 長	西 部 真 宏 君
観 光 課 長	澤 村 幸 夫 君	秘 書 課 長	市 原 英 樹 君

職務のため出席した事務局職員

議会事務局長	平 野 廣 夫	議 会 事 務 局 次 長	井 上 司
議会事務局 記 書	長 屋 充 宏		

○議長（佐藤好夫君） 皆さん、おはようございます。

本日は、平成22年第5回美濃市議会臨時会が招集されましたところ、御参集いただきましてまことにありがとうございます。どうか慎重に審議を賜りますとともに、議会の円滑なる運営に御協力をお願いいたします。

市長あいさつ

○議長（佐藤好夫君） 開会に先立ちまして、市長のあいさつがあります。

市長 石川道政君。

○市長（石川道政君） 皆さん、おはようございます。

本日は、平成22年第5回美濃市議会臨時会をお願いいたしましたところ、議員各位には公私とも御多用の中、御出席を賜り、まことにありがとうございます。

さて、ことしは、梅雨明け以降、全国的に猛暑が続き、熱中症にかかれる方が多発していますので、議員各位におかれましても、水分補給等によりまして十分に健康管理に心がけられたいと存じます。

また、地球温暖化による天候不順で全国各地で災害が多発しており、岐阜県内では近隣の可児市や八百津町で集中豪雨による死者、行方不明者が出る惨事が発生いたしました。心からお見舞いを申し上げます。当市におきましても、これからの台風シーズンを迎え、過去の教訓もあり、不測に備えて体制を整えて対処してまいりたいと存じます。

また、水難事故については、ことしは美濃橋付近の長良川で命を落とされた方が多数ございますので、引き続き啓発活動を中心に事故防止に努め、警察、消防、行政が一体となって、一層水難事故防止に努めてまいります。

さて、本日の臨時会に審議をお願いいたします案件は、大韓民国原州市からの招待による、訪問に関する経費の補正予算案件でございます。

原州市では、「東と西の出会い、原州市韓紙」をテーマに、9月9日から12日まで「第12回原州韓紙文化祭」を開催し、開催期間中には「2010世界紙作家協会原州総会」も同時に開催されます。

韓国では、美濃和紙は「美濃紙（みのんじ）」として有名なものでありまして、今回の訪問を契機に、原州市では都市と都市の友好関係はもちろんのこと、両国を代表する紙の産地として、美濃和紙と原州韓紙の活性化と技術交流、民間交流を活発にして世界への基盤を整えたいとの希望がございます。美濃市長、議長ともに、この訪問を契機に、紙業関係者はもとより、広く民間による観光交流促進の橋渡し役を務めてまいりたいと思っております。

議案の詳しい内容につきましては、後ほど御説明いたしますが、よろしく御審議を賜りますようお願い申し上げます。開会のごあいさつとさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

開会・開議の宣告

○議長（佐藤好夫君） ただいまから平成22年第5回美濃市議会臨時会を開会し、本日の会議を開きます。

本日の日程は、さきに御通知申し上げたとおり決めました。

開会 午前10時04分

第1 会議録署名議員の指名

○議長（佐藤好夫君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員に、1番 並信行君、2番 古田豊君の両君を指名いたします。

第2 会期の決定

○議長（佐藤好夫君） 日程第2、会期の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。この臨時会の会期は、本日1日間としたいと思っております。これに御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤好夫君） 御異議がないものと認めます。よって、この臨時会の会期は本日1日間と決定いたしました。

第3 議第44号（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（佐藤好夫君） 日程第3、議第44号を議題といたします。

職員の朗読を省略し、提出者の説明を求めます。

議第44号について、総務部長 平林泉君。

○総務部長（平林 泉君） おはようございます。

それでは、議第44号 平成22年度美濃市一般会計補正予算（第3号）について御説明を申し上げます。

赤スタンプ1番、議案集の2ページをお開きください。

第1条は、予算の総額に歳入歳出それぞれ51万円を追加して、補正後の予算総額を84億4,690万2,000円にするものでございます。

今回の補正は、大韓民国原州市から、9月9日から開催されます「第12回原州韓紙文化祭」、また開催期間中の「2010世界紙作家協会原州総会」に、市長を初め関係者が招待を受けております。

原州市とは、今後、美濃和紙と韓紙という共通した紙文化を初め、産業、観光などの各分野における相互の交流を通じて両市の友好関係をより深めていく必要がございます。そのため、9月8日から9月11日の間の訪韓費用の補正をお願いするものでございます。

補正をいたします款項の区分、補正額、補正後の予算額は、「第1表 歳入歳出予算補正」のとおりでございます。

次に、補正の内容につきまして御説明いたしますので、4ページをお開きください。

歳入歳出補正予算事項別明細書の総括の歳出の表によりまして、歳入もあわせて御説明申し上げます。

第1款 議会費は、11万8,000円を追加して、補正後の額を1億2,805万4,000円にするものでございます。これは、議長の大韓民国原州市への旅費で、財源は一般財源でございます。

第7款 商工費は、39万2,000円を追加して、補正後の額を2億3,803万3,000円にするものでございます。これは、随行職員の旅費11万2,000円、美濃和紙あかりアート作品、ちぎり絵などの運搬費16万円、訪韓参加者への参加補助金12万円でございます。財源は一般財源でございます。

5ページ以降につきましては説明を省略させていただきまして、議第44号の説明を終わります。御審議のほど、よろしくお願い申し上げます。

○議長（佐藤好夫君） 以上で説明は終わりました。

これより議案精読のため暫時休憩いたします。

休憩 午前10時08分

再開 午前10時08分

○議長（佐藤好夫君） ただいまから休憩前に引き続き会議を開きます。

これより質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤好夫君） 特に質疑はないものと認めます。

これをもって質疑を終わります。

お諮りいたします。ただいま議題の案件については、委員会付託を省略したいと思います。これに御異議はありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤好夫君） 御異議がないものと認めます。よって、ただいま議題の案件については委員会付託を省略することに決定いたしました。

これより討論を行います。

討論の通告がありますので、これを許します。

15番 塚田歳春君。

○15番（塚田歳春君） おはようございます。

私は、日本共産党美濃市会議員を代表し、今臨時会に提案されました議第44号 平成22年度美濃市一般会計補正予算（第3号）は反対でありますので、その理由を申し上げます。

現在、美濃市は、中国、韓国、台湾などの国々と、美濃紙を中心とした紙文化や産業、観光の交流を進められようとしております。今回の韓国原州市との交流もその一環として平成19年から始まっており、今回は「第12回原州韓紙文化祭」や「2010世界紙作家協会原州総会」の開催に伴い、美濃市長に招待状が届き、訪問することになったようです。

予算の内訳は先ほど言われましたが、議長、随行職員の旅費については公費負担、他に参加される紙業連合会、観光協会の2団体と個人4人は2万円の補助、作品の輸送費16万円で、合計51万円が組まれております。市長は、市が交流を深めることで、将来、民間での交流を促進していくことになると、こうした事業は惜しみなく予算をつぎ込んでいけます。こんな姿勢でよいのでしょうか。

美濃市は、財政の非常事態宣言を行い、市民には受益者負担の公平化のもと、各施設の利用料や使用料など公共料金の引き上げ、市民負担を強める中で、新たな外国との交際費の支出を市民に受け入れてもらえるでしょうか。また、市民の方が身近な、特に土木のことを要望されても予算がないの一点張りです。市政は、市民の皆さんの暮らしの防衛、身近な要求を実現するところです。身の丈に合った市政運営をすべきと考え、今回の予算に反対をするものであります。

以上、簡単であります、討論といたします。

○議長（佐藤好夫君） 通告による討論は終了いたしました。

ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤好夫君） これをもって討論を終わります。

これより採決をいたします。

議第44号について、原案のとおり決定することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐藤好夫君） 挙手多数であります。よって、議第44号は原案のとおり可決いたしました。

第4 議員派遣について

○議長（佐藤好夫君） 日程第4、議員派遣についてを議題といたします。

お諮りいたします。本件は、大韓民国原州市で開催される第12回原州韓紙文化祭で美濃和紙が紹介されるに伴い、原州市長から招待を受けました。今後、両市の産業、観光や文化などにおいて国際交流を深めることに資するため、地方自治法第100条第13項及び美濃市議会会議規則第158条第1項の規定により、お手元に配付いたしましたとおり、議員を派遣したいと思っております。これに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

○議長（佐藤好夫君） 挙手多数であります。よって、議員を派遣することに決定いたしました。

次にお諮りいたします。ただいま決定されました議員派遣の内容につきまして、今後、変更を要するときは、その取り扱いを議長に一任願いたいと思っております。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（佐藤好夫君） よって、さよう決定いたしました。

閉会の宣告

○議長（佐藤好夫君） 以上をもって、この臨時会に付議された案件はすべて議了いたしました。よって、本日の会議はこれをもって閉じ、平成22年第5回美濃市議会臨時会を閉会いたします。

閉会 午前10時15分

市長あいさつ

○議長（佐藤好夫君） 閉会に当たり、市長のあいさつがあります。

市長 石川道政君。

○市長（石川道政君） 本日の平成22年第5回美濃市議会臨時会におきましては、補正予算につきまして慎重に審議賜り、原案のとおり議決をいただき、まことにありがとうございました。

大韓民国原州市は、ソウルから高速道路で2時間で、医療機関関係を中心に物流中心都市として成長しています。現在人口は約30万人でございます。

平成19年10月に原州韓紙文化祭実行委員会が来市され、美濃和紙あかりアート展を視察されましたのを契機に、両市の交流が始まりました。

原州市では、現在、美濃和紙の里会館と同様な原州韓紙博物館を建設中であり、その一角に美濃和紙常設展示場が準備されており、今回はそうした相互の会館の交流の話し合いに基づく「原州韓紙博物館と美濃和紙の里会館の常設展示等との交流協定」の締結を契機に、双方の会館での常設展示を行い、紙文化、産業、観光等の各分野の相互交流を通じて両市の友好関係を深め、将来的には観光を中心とした民間レベルでの交流を図ってまいります。

最後に、残暑厳しい折でございますので、議員各位には健康に十分留意されまして、市政伸展に格別の御尽力を賜りますようお願い申し上げます。閉会のごあいさつとさせていただきます。どうもありがとうございました。

○議長（佐藤好夫君） 本臨時会において、議員各位の熱心な審議により、ここにすべての案件を議了することができました。議事運営に対する御協力に対し、厚く御礼を申し上げます。本日は御苦労さまでございました。

前記のとおり会議の次第を記載し、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

平成22年8月17日

美濃市議会議長 佐 藤 好 夫

署 名 議 員 並 信 行

署 名 議 員 古 田 豊